MyMaxon 組織アカウント

はじめに

ほとんどのユーザーベースのライセンス認証ソリューションは、ユーザーのアカウントにロックされています。ユーザーだけがサインインして、購入したライセンスにアクセスできます。これは、小規模なスタジオやエンタープライズ環境では、ライセンスのアカウント名とパスワードをすべてのユーザーで共有しなければならないため、あまり便利ではありません。本当に必要なのは、管理者がスタッフに代わってライセンスを購入と管理し、ライセンスをスタッフと割り振れるというものです。これこそが、組織アカウントが実現してくれるものです。

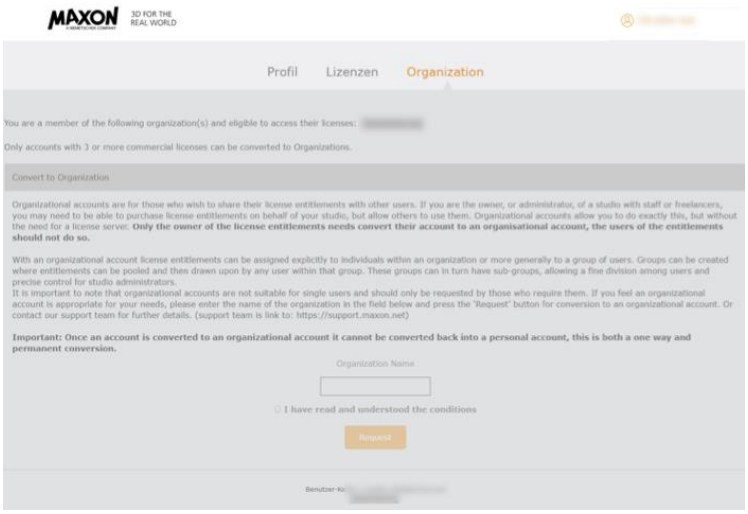
組織アカウントでは、MyMaxon アカウントのライセンスを個人ライセンスから組織ライセンスに変更します。これらのライセンスは、個人またはグループで任意に共有でき、アカウント管理者は、いつでも好きなときにユーザーを組織に招待したり、除外したりできます。さらに、ライセンスとユーザーをグループにまとめることで、組織の構造をより細かく管理できます。通常のライセンスは個人にしか割り当てできませんが、フローティングライセンスは個人とユーザーのグループに割り当てることができます。

組織タブ

組織アカウントは、特別なソフトウェアや Cinema 4D のアップデート（R21 以降なら大丈夫です）、作業環境の変更は必要としません。Web ブラウザを開いて、MyMaxon のページにアクセスするだけです: https://my.maxon.net/

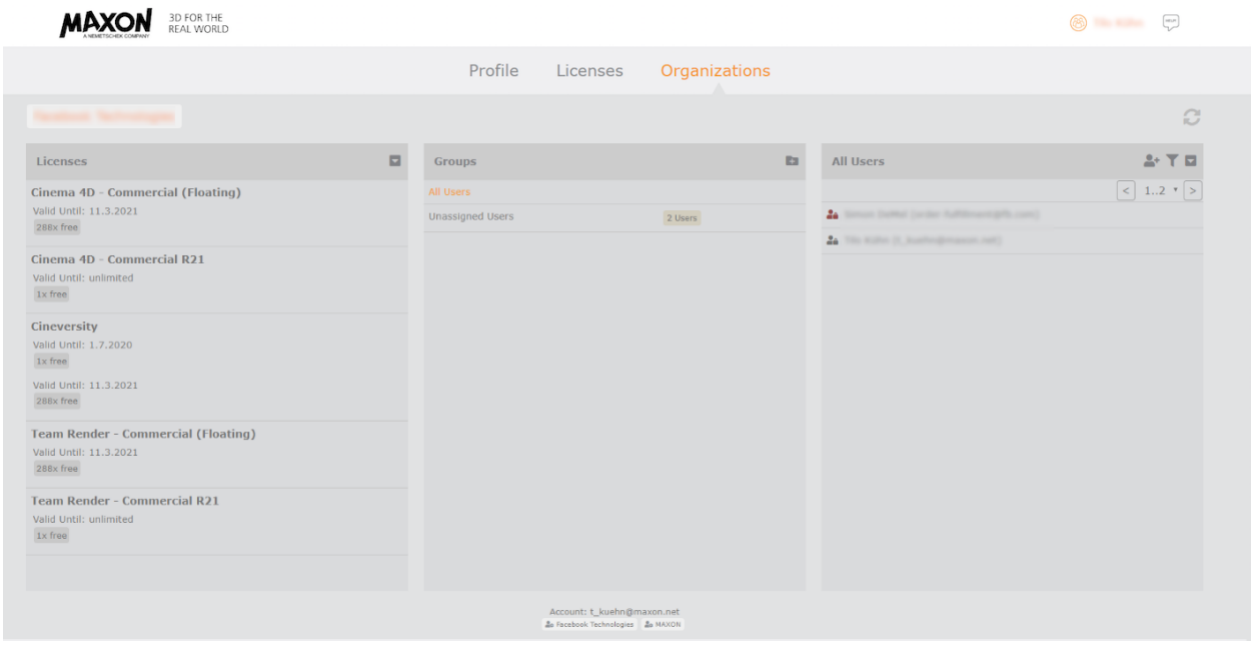
組織タブで、現在のアカウントを組織アカウントへの変更を依頼できます。組織名に設定する名前はローマ字（半角英字）で入力されていれば何でも構いませんが、あなたの

組織であることがわかるようにしてください。変更依頼を送信後、私たちの営業とサポートチームは、できるだけ早く変更作業を処理いたします。



重要事項: アカウントの所有者だけが組織のアカウントに変更する必要があります、ライセンスのユーザーは何も自分のアカウントについて変更する必要はありません。

あなたのアカウントが変更されると、組織のビューが表示されます。



ライセンス管理は複雑にならないように、シンプルさを追求しています。3 つの列は、ライセンス、グループ、ユーザーという主要なコンポーネントをカバーしています。

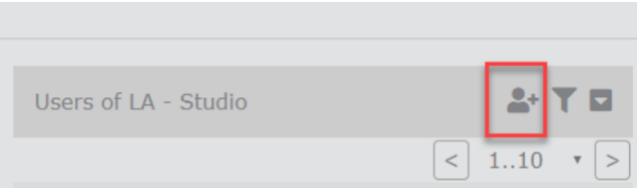
ライセンス: ライセンスの列には、アカウント所有者が持っているすべてのライセンスが表示されます。各ライセンスには、使用中ライセンス数、割り当て可能なライセンス数、関連情報、有効期限が表示されます。

グループ: 組織管理者は、グループを作成できます。このグループには、簡単にライセンスを割り当てることができ、グループ内のユーザーはグループに割り当てられたすべてのライセンスにアクセスできます。

ユーザー: 組織内の全ユーザーのリスト似なります。各ユーザーは、所属するグループとその他関連情報が表示されます。

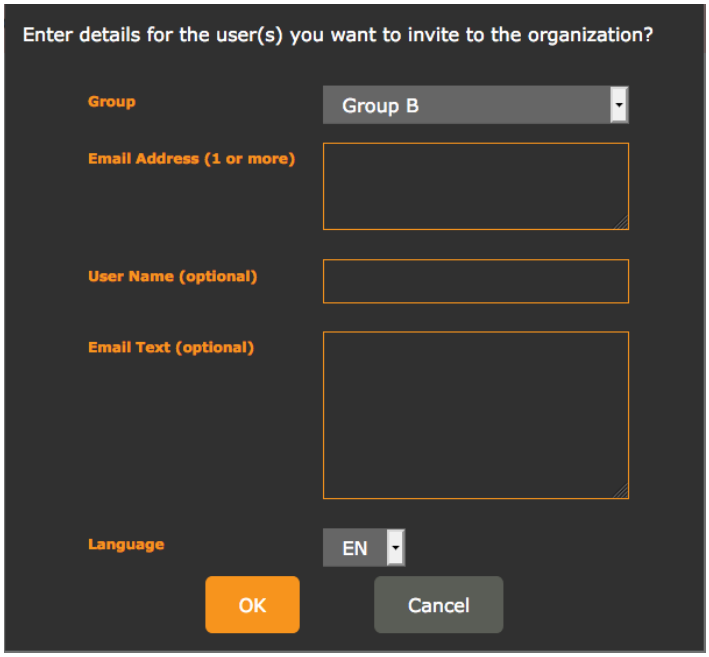
ユーザーを組織に招待する

ユーザーを組織に招待するには、右のユーザー欄の上部にあるユーザー追加ボタンを押します（下図参照）。



ヒント: ショートカットとして、「ユーザー追加」ボタンを押す前にグループを選択できます。ユーザーが組織への参加を承認すると、選択したグループに自動的に追加されます。

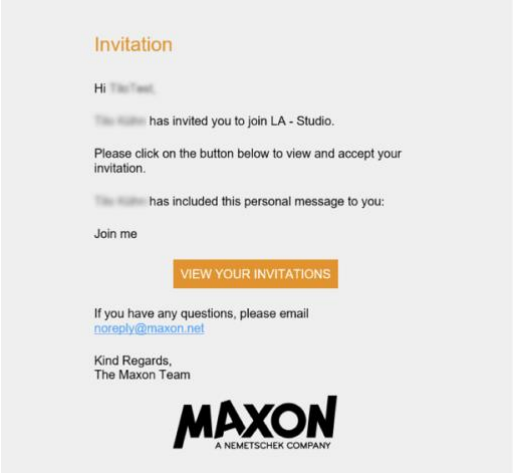
ユーザーの詳細を入力するよう求められます:



一度に複数のユーザーを招待したい場合は、メール欄にメールをカンマで区切って入力してください。各ユーザーはそれぞれの招待メールを受け取れます。

ユーザー名とメール本文は任意です。これらは、送信されたメールの本文でのみ使用されます。ユーザーがまだ MyMaxon アカウントを持っていなくても、承認時に作成することができますのでご安心ください。

OK を押した後、ユーザーに以下のようなメールが送られます:



ユーザーは「あなたへの招待状を確認」を押すか、ブラウザにリンクアドレスをコピーしてください。ユーザーがアカウントを持っていない場合は、アカウントを作成するように促されます。その後、招待状の詳細が表示されます。

オーナーアカウントの[組織]タブでは、招待されたユーザーが承認されるまで保留と表示されます。

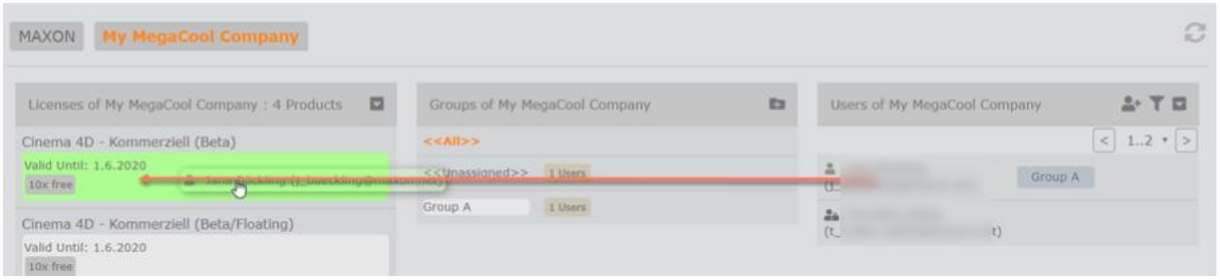
これで終わりです。これで組織のメンバーになったので、ライセンスを割り当てることができます。ユーザー自身が組織に正常に参加できたかどうかわからない場合は、ライセンス タブの下にあるアカウント識別の下に、現在所属しているグループのラベルが表示されているか確認してください。

注意事項: ユーザーは、任意の数の組織に所属することができ、メンバーシップは独占割り当てではありません。

ユーザーにライセンスを割り当てる

ユーザーが組織に所属したので、ユーザーにライセンスを割り当てるか、フローティング ライセンスを使用している場合は、ライセンスを割り当てたグループにユーザーを割り当てる必要があります。この作業はすべて、オーナーまたは管理者アカウントの[組織] タブでドラッグ＆ドロップで行います。

まず、個人へのライセンスの割り当てを見てみましょう。ライセンスをユーザーにドラッグするか、ユーザーをライセンスにドラッグします。ターゲット アイコンが緑色になり、有効なターゲットであることを表しています。



グループの作成

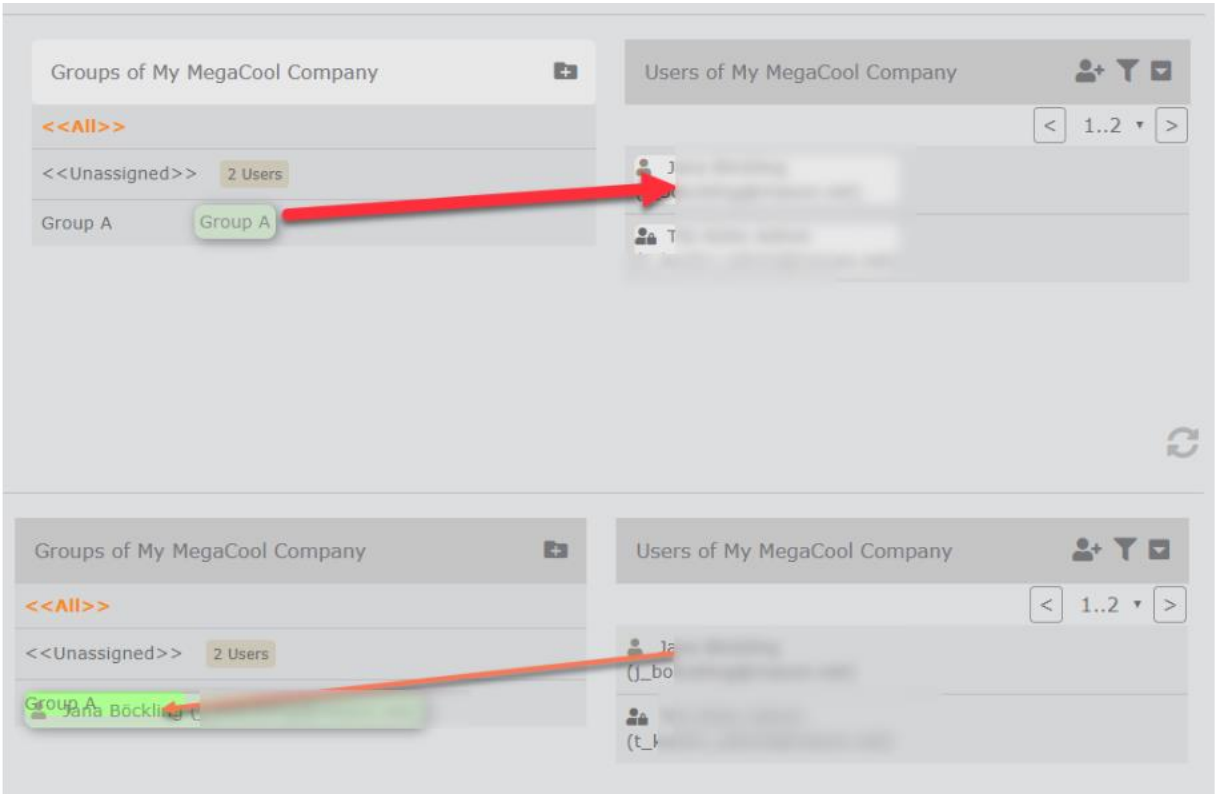
グループ列の上部にあるフォルダの [+] 記号を押します。そうすると、新しいグループに名前を付けられるようになります。

注意事項: フローティングライセンスのみが、グループへの割り当て可能です。

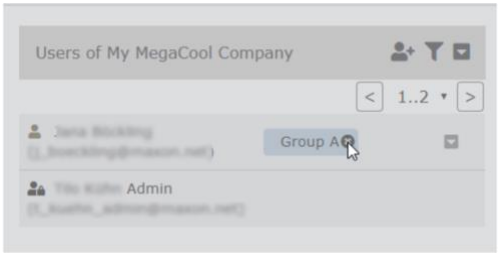
ユーザーの追加と同時にグループが選択されている場合、ユーザーが組織への招待を承認すると自動的にそのグループに追加されます。

グループへのユーザーの割り当てと除外

組織内のグループにユーザーを追加するには、ユーザーをグループにドラッグ＆ドロップします。ターゲットエリアが緑色になり、ドロップする場所が有効であることを示します。

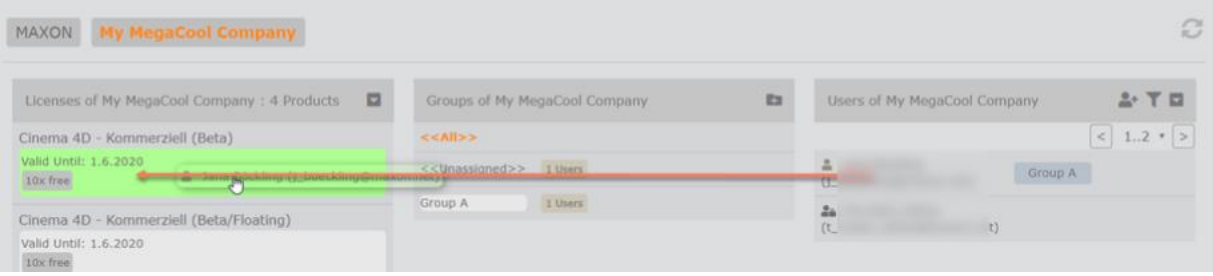


グループからユーザーを除外するには、グループリストからグループを選択します。すべてのユーザー列は、グループのユーザーのみに変わります。または、グループから削除したいユーザーをすべてのユーザー列から見つけます。すると、所属するグループが表示されます。グループの詳細項目にあるバツマークをクリックすると、そのグループから除外されます。



グループにライセンスを割り当てる

標準ライセンス、またはノンフローティング ライセンスは、ユーザーのみに割り当てが可能です。フローティング ライセンスは、ユーザーとグループに割り当てることができます。ここでも、適切な列の間にドラッグ アンド ドロップするだけです。

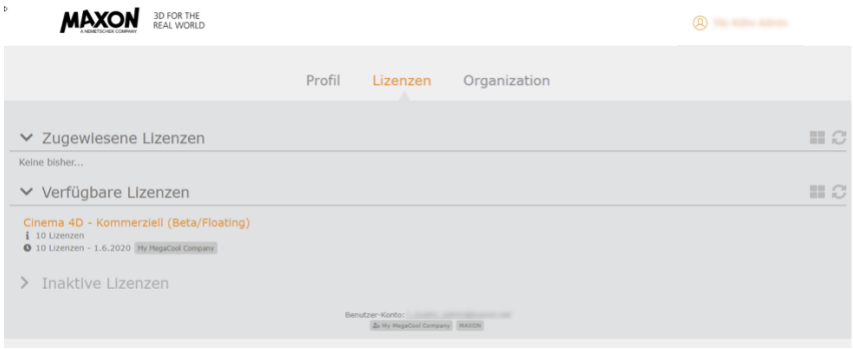


ユーザーからライセンスを外すには、ライセンス エントリーユーザーのリストからユーザーを見つけ、バツマークをクリックします。

ライセンスの利用状況

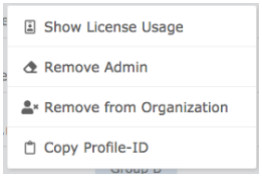
ユーザーのライセンスの利用状況を表示するには、ユーザー名の横にあるドロップダウンメニューから「ライセンスの利用状況を表示」を選択します。これにより、ユーザーが現在保持しているライセンスが表示されます。アカウント管理者は、必要に応じて使用中のライセンスを解放できます。ライセンス列のドロップダウンメニューには、組織内のすべてのユーザーのライセンス使用状況が表示されます:

ユーザー自身が、現在使用しているライセンスが組織のものかどうかわからない場合は、[ライセンス] タブで確認できます。各ライセンスには、それが組織からのものかどうか詳細が表示されます。

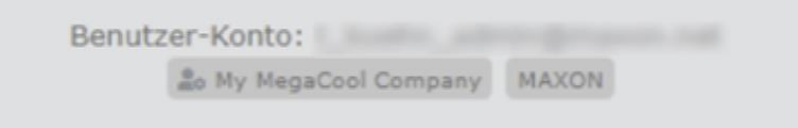


ユーザーの除外/編集

組織内のユーザーを除外または編集するには、ユーザー列でユーザーを見つけ、ユーザー名の横にあるドロップダウンメニューから選びます:



ライセンスの利用状況を確認したり、組織の管理者にしたり、管理者権限を剥奪したり、組織から完全に除外したりできます。**注意：**アカウント所有者を組織から削除することはできません。

また、ユーザーが組織の管理者であるかどうかは、MyMaxon アカウントページの下部にあるアカウントの詳細を見ることでわかります。このセクションでは、自分がどのアカウントのメンバーであるかを確認できます。アカウントの管理者である場合、アイコ

ンには小さな歯車が付いて表示されます。**注意**：組織のメンバーは、そのアカウントの所有者でなくても管理者になることができます。